

# テントのなかで

君がどこにいても、たとえ一人で  
こみ合った部屋のど真ん中でも、  
もしわたしだけと話したいなら、  
君とわたしのう上にテントを張って  
ほしいって言えばいいんだよ。



この目に見えないテントを、わたしたちだけの静かな場所にしたらいい。そうしたら、二人だけで話せるよ。  
いっしょに時間を過ごす間、周りで起きていることは気にならないように助けてあげるからね。君とわたしだけの場所だよ。



こりゃ <sup>たの</sup>楽しいや!  
<sup>きみ</sup>君とだけ <sup>す</sup>過ごす <sup>じかん</sup>時間は、  
わたしにとっては <sup>たから</sup>まるで <sup>さいこう</sup>宝の  
ようだよ。わたしたちは <sup>とも</sup>最高の  
友だちだものね。



<sup>なに</sup>何が <sup>お</sup>起こっていても、  
わたしは <sup>きみ</sup>君と <sup>だいす</sup>いるのが <sup>だいす</sup>大好き  
なんだ。わたしは <sup>きみ</sup>いつも、君の  
すぐ <sup>そば</sup>そばに <sup>いる</sup>いるからね。

<sup>かみ</sup>神の <sup>ことば</sup>言葉からの <sup>やくそく</sup>約束

わたしは <sup>よ</sup>世の <sup>お</sup>終わりまで、いつも  
あなたがたと <sup>とも</sup>共にいる。(マタイによる  
<sup>ふくいんしょ</sup>福音書 28:20、<sup>しんきょうどうやくせいしょ</sup>新共同訳聖書)

わたしは、<sup>けつ</sup>決して <sup>はな</sup>あなたを <sup>はな</sup>離れない。  
(ヘブル人への <sup>てがみ</sup>手紙 13:5、<sup>こうごやくせいしょ</sup>口語訳聖書)

寄稿：クリスティ・S・リンチ 絵：キャサリン・リンチ  
デザイン：クリスティア・コーブランド  
出版：マイ・ワンダー・スタジオ  
Copyright © 2011 年、ファミリーインターナショナル  
"In Our Tent" --Japanese  
<http://www.mywonderstudio.com/level-1/tag/japanese>

なかなかにトク